

空港発オリジナルのおいしさ  
ブルースカイの空スイーツ  
「唐芋レアケーキ」シリーズ



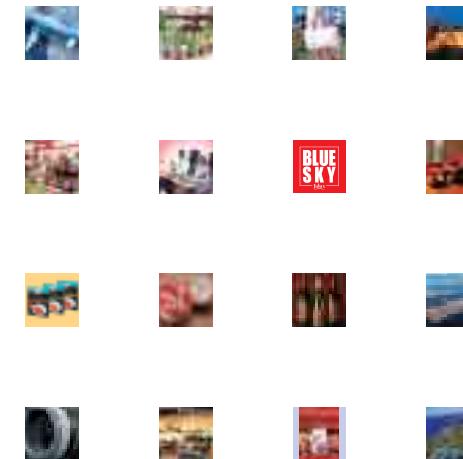
1. 紅芋を使った「シュリ」  
5個入り 735円(税込)  
那覇空港
  2. マイルドな風味の「カモテ」  
5個入り735円(税込)  
関西・大阪・神戸空港
  3. 生クリームを組み合わせた「ホワイトラブリー」  
5個入り 735円(税込)  
新千歳・函館空港
  4. 栗を贅沢に使った「東京ラブリー・モンブラン」  
5個入り800円(税込)  
羽田・成田空港
  5. クリーミーな味わいの「ラブリー」  
5個入り 682円(税込)  
鹿児島・熊本・成田空港
  6. 生チョコを生かした「カプレス」  
5個入り 735円(税込)  
福岡・北九州空港
- ★上記各空港のブルースカイで  
お買い求めいただけます。

東京ラブリー・モンブラン シュリ ホワイトラブリー カプレス ラブリー カモテ



www.jalux.com/bs

Jalux



Aviation-related  
Lifestyle services  
Customer services

JALUX REPORT

ジャルックス レポート  
2007年4月1日～2007年9月30日(第47期 中間事業報告)

株式会社 JALUX  
(東証1部：銘柄コード2729)

〒140-8638 東京都品川区東品川2-4-11  
TEL03-5460-7109(株式チーム) 03-5460-7233 (IRチーム)  
www.jalux.com

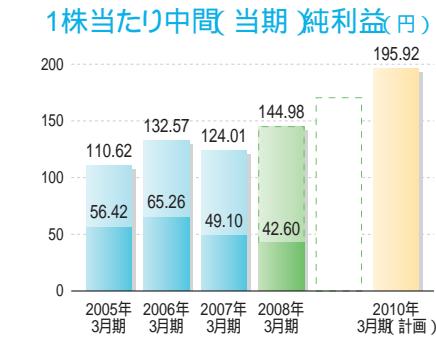


2007年12月発行

# CONTENTS

- 業績の推移および計画…… 01
- トップメッセージ(営業の概況)…… 02
- セグメント別概況 …… 03
- JALUXグループの  
ビジネスフィールドの拡充 …… 05
- 中間連結財務諸表(要旨)…… 07
- 株式情報 …… 09
- 会社データ …… 10
- 株主優待について

## 業績の推移および計画(単位:百万円) Financial Summary



グラフの色の濃い部分は中間期業績を表します。  
利益率は通期の数値を表示しています。  
2008年3月期(通期)以降は予想または計画値です。

将来の計画に関する記載は、現在において入手可能な情報および仮定に基づき作成しており、実際の業績はさまざまな要因により計画と異なる場合があります。

## トップメッセージ(営業の概況) Message from the CEO (Sales Outlook)

皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当中間期は、一般消費動向など総じて堅調な事業環境のもと、航空関連、生活関連、顧客サービスの各事業とも概ね順調に推移し、特に、航空関連事業では、海外のエアライン向け中古航空機の販売、生活関連事業では、農水産物の輸入販売などで好調な実績をおさめました。また、顧客サービス事業は、空港店舗事業で減収となりましたが、不動産の開発・販売などで実績を伸ばしました。

これらにより、当中間期の売上高は606億円と前中間期を上回りましたが、コンピューター基幹システムの開発・更新に伴う一般管理費の増加や、店舗事業の減益などにより、営業利益、経常利益、純利益におきましては前中間期を下回りました。

システム関係の投資負担を本業で補う見込みが、若干いかなかったということですが、一方で、事業セグメントごとの営業利益は、それぞれ前中間期を上回っており、当社の事業収益力そのものが低下したということではありません。

したがって、通期では期初計画どおり増収増益を目指し、継続的な成長と、適切な株主還元のために尽力してまいります。



所存でございます。  
引き続き、皆様からのご期待と、ご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長  
**岡崎 俊城**

連結業績 (単位:百万円)	2007年9月 中間期	前期比 (%)	2008年 3月期予想	前期比 (%)
売上高	60,623	113	120,000	105
売上総利益	11,994	101	25,500	104
営業利益	1,258	90	3,500	108
経常利益	1,335	91	3,700	105
純利益	543	87	1,850	117

### 通期の業績の見通し(2008年3月期予想)

下期においては、不動産事業(顧客サービス事業)で、販売用不動産(土地建物)の販売を予定し、この営業利益(期初計画未算入)が通期計画の達成に大きく寄与する見込みです。

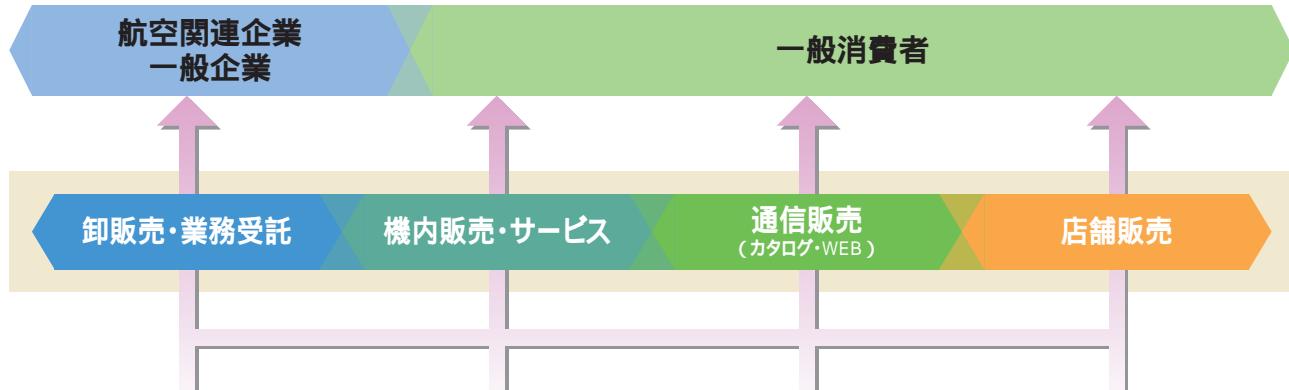
また、通販事業(生活関連事業)では、新システムの本格稼働にともなうマーケティング力の向上と効率化、他社との提携・協働による商品分野の拡充などにより着実な増益をはかってまいります。

さらに、店舗事業(顧客サービス事業)では、『BLUE SKY』における、成田空港内新店舗の増設、低採算店舗の運営形態の見直し、商品力の強化による集客力の向上などにより、下期の増益をはかってまいります。

これらにより、通期の業績においては、期初予想どおり、増収増益を見込んでおります。



# セグメント別概況



### 航空関連事業 Aviation-Related

航空事業	客室事業
航空機 部品 機械・資材	客室用品 機内販売品 制服

売上総利益 22億円(前期比108%)  
航空関連事業は、機械・資材の販売などが伸び悩みましたが、海外のエアライン向け中古航空機・エンジンの販売拡充や、国内免税店向け商品の卸販売の増益などにより、売上総利益は1.5億円の増益となりました。

### 生活提案事業 Lifestyle Creation

生活関連事業 Lifestyle Services			顧客サービス事業 Customer Services		
フーズ・ビバレッジ 農水産物 加工食品 ワイン	メディア・カルチャー 印刷・メディア 商品企画	ダイレクトマーケティング 通信販売	ライフデザイン 保険 不動産	ブルースカイ 空港店舗 BLUE SKY	JAL-DFS 空港免税店 JAL DUTY FREE

売上総利益 98億円(前期比100%)  
フーズ・ビバレッジ事業では、青果物、冷凍水産物の輸入販売や、『JALセレクション・デスカイシリーズ』の販売などが順調に推移、ダイレクトマーケティング(通信販売)事業では、DMカタログやインターネット通販などで売上を拡大いたしました。  
また、ライフデザイン事業では、特に不動産関連で、社宅寮の開発・販売、リゾート不動産『JALパケーションズ』の取り扱いなどで好調な実績をおさめましたが、『BLUE SKY』『JAL-DFS(空港店舗)』は、成田空港のターミナル再編や競合の激化などにより減益となり、これらにより、生活提案事業の売上総利益は概ね前期並みとなりました。

## トピックス

### JAL セレクションから「カレーうどんですかい」新発売



2007年11月、『JALセレクション・デスカイシリーズ』の、新たなカップ麺として「カレーうどんですかい」の販売を開始いたしました。このシリーズは1992年の開発以来、「うどん」「そば」「らーめん」などバリエーションを広げ、ロングヒット商品へと成長しています。今回は、新たなテイストとして、和風だしとカレーペースの調和による、和風カレー味の本格スープに仕上げました。

「デスカイシリーズ」のご購入には株主優待券がご利用いただけます。  
「JAL World Shopping Club」カタログのご請求は ☎0120-25-39-84 (受付時間/9:30~17:30)

### 「マリオットパケーションクラブ アジアパシフィック」リゾート利用会員権の取り扱いを開始

2004年からスタートした、ハワイを中心とするリゾートシステム『JALパケーションズ』において、このたび、新たな海外リゾートの取り扱いを開始いたしました。「マリオットパケーションクラブ アジアパシフィック」は、ポイント購入により、滞在先、滞在期間、ルームタイプなどを自由に選択できるフレキシブルなシステムで、海外リゾートの新たなご利用方法として、注目を集めています。



JALパケーションズに関するお問い合わせは ☎0120-25-0740 (受付時間/9:30~18:00)

### アップフロントグループと共同で、新会社「UJプランニング」を設立

2007年11月、一般消費者向けリテールビジネス強化の一環として、タレントのマネジメントや著作権管理を行うアップフロントグループ等と合併で、「株式会社UJプランニング」を設立いたしました。JALUXとアップフロントグループは、「花畑牧場 生キャラメル」の商品開発などで既に成果をあげており、今後、新会社との協働により、新たな商品の企画開発をすすめ、イベント、店舗などにおける販売を通じ、収益力の向上をはかってまいります。

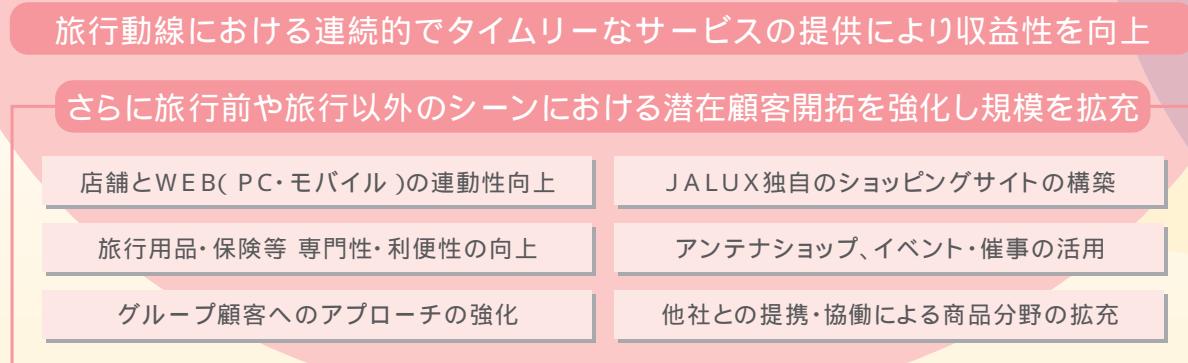
### 「花畑牧場 生キャラメル」とは?

花畑牧場は、タレントの田中義剛さんが牧場長をつとめる、北海道・十勝地方の牧場。そこで、素材に徹底的にこだわって開発された手作りの「生キャラメル」。口に入れた瞬間に溶け出す「今までにない口どけ」が人気の新感覚スイーツです。





JALUXは、航空旅客へ向けた独自の販売チャネルを活用し、旅行の流れに応じた連続的なサービスのご提供により、安定的な収益基盤を構築してまいりました。これからも中長期的な成長を見据え、特に、旅行以外のシーンにおける顧客開拓やサービス領域の拡充をはかり、真の「生活提案企業」としての発展を目指してまいります。JALUXの成長に、引き続きご期待をお寄せいただければ幸いです。



マーケティング力・ブランド力の向上

団塊・シニア世代へ向けたニーズの創出

サービスの領域と連続的価値の拡充

## 文化・厚生分野の拡充

暮らしを豊かにするサービス

[www.jalux.com](http://www.jalux.com)

### 文化分野

美術・歴史など教養・趣味の分野における高付加価値化  
美術・歴史など、ターゲットとなる団塊・シニア世代の探究心を満たす上質な商品やサービスの提供により、サービスの付加価値を高めます。

### 厚生分野

ライフデザインサポート (FP、資産活用、暮らし・旅・健康)

JALパッケージングズ (リゾート不動産タイムシェア)

JALUXグッドタイムホーム (介護付有料老人ホーム)

ファイナンシャルプランニング (FP) や、不動産活用を含めたライフデザインサービス、さらに『JALパッケージングズ』を中心とするリゾート不動産や、介護施設の『JALUXグッドタイムホーム』など、ご提供するサービスの拡充により、ライフタイムマネジメントへの発展を目指します。





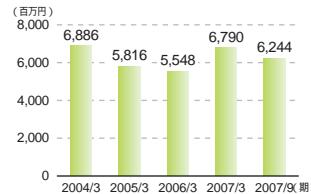
中間連結貸借対照表

科目	期別	前期 2007年3月31日	当中間期 2007年9月30日
<b>資産の部</b>			
流動資産		29,558	27,822
現金及び預金		5,688	5,535
受取手形及び売掛金		13,468	12,248
有価証券		7	-
たな卸資産		6,117	6,920
繰延税金資産		469	433
その他		3,836	2,711
貸倒引当金		29	26
固定資産		12,787	12,987
有形固定資産		5,210	5,168
無形固定資産		1,861	1,994
投資その他の資産		5,715	5,824
投資有価証券		2,794	2,687
長期貸付金		530	484
長期差入保証金		1,860	1,880
前払年金費用		-	285
繰延税金資産		276	143
その他		363	446
貸倒引当金		111	102
<b>資産合計</b>		<b>42,345</b>	<b>40,809</b>

科目	期別	前期 2007年3月31日	当中間期 2007年9月30日
<b>負債の部</b>			
流動負債		23,037	21,831
支払手形及び買掛金		13,561	13,707
短期借入金		3,826	3,764
未払法人税等		684	367
未払費用		2,407	2,402
その他		2,557	1,589
固定負債		3,792	3,245
長期借入金		2,963	2,479
退職給付引当金		112	34
役員退職慰労引当金		195	140
繰延税金負債		90	123
その他		431	466
<b>負債合計</b>		<b>26,830</b>	<b>25,076</b>
<b>純資産の部</b>			
株主資本		14,550	14,710
資本金		2,558	2,558
資本剰余金		711	711
利益剰余金		11,289	11,450
自己株式		9	9
評価・換算差額等		24	111
その他有価証券評価差額金		13	2
繰延ヘッジ損益		4	1
為替換算調整勘定		7	109
少数株主持分		940	911
<b>純資産合計</b>		<b>15,515</b>	<b>15,733</b>
<b>負債・純資産合計</b>		<b>42,345</b>	<b>40,809</b>

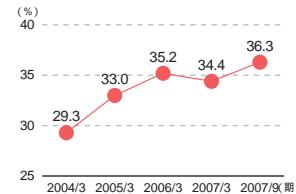
有利子負債  
(短期借入金+長期借入金)

前期は、新たな基幹システム導入に伴い借入金が増加いたしました。当中間期は、その返済等により有利子負債は減少し、現預金を差し引いたネット有利子負債は約7億円となりました。



自己資本比率  
(純資産-少数株主持分)÷総資本

利益剰余金の増加により株主資本は1.6億円増加し、一方で、有利子負債の減少をはかったことにより、自己資本比率は36.3%に向上しました。



中間連結損益計算書

科目	期別	前中間期 2006年4月1日- 2006年9月30日	当中間期 2007年4月1日- 2007年9月30日
売上高		53,609	60,623
売上原価		41,781	48,629
売上総利益		11,828	11,994
販売費及び一般管理費		10,427	10,735
営業利益		1,400	1,258
営業外収益		148	195
営業外費用		81	118
経常利益		1,468	1,335
特別利益		30	39
特別損失		61	125
税金等調整前中間純利益		1,437	1,249
法人税、住民税及び事業税		628	404
法人税等調整額		93	210
少数株主利益		91	90
中間純利益		623	543

中間連結キャッシュ・フロー計算書

科目	期別	前中間期 2006年4月1日- 2006年9月30日	当中間期 2007年4月1日- 2007年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー		953	1,658
投資活動によるキャッシュ・フロー		940	673
財務活動によるキャッシュ・フロー		815	1,569
現金及び現金同等物に係る換算差額		12	4
現金及び現金同等物の増減額		789	580
現金及び現金同等物の期首残高		4,946	5,646
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高		115	-
現金及び現金同等物の中間期末残高		4,272	5,065

航空関連事業の増収などにより、売上高、売上総利益とも前中間期を上回りましたが、コンピューター基幹システムの開発・更新に伴う減価償却費および社外役員費2.7億円の増加等により、営業利益では前中間期を下回りました。

中間連結株主資本等変動計算書

当中間期 2007年4月1日-2007年9月30日	株主資本				評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定			評価・換算差額等合計
2007年3月31日残高	2,558	711	11,289	9	14,550	13	4	7	24	940	15,515
中間連結会計期間中の変動額	-	0	160	0	160	10	5	102	86	28	217
剰余金の配当			383		383						383
中間純利益			543		543						543
自己株式の取得				0	0						0
自己株式の処分		0		0	0						0
株主資本以外の項目の 中間連結会計期間中の変動額(純額)						10	5	102	86	28	57
中間連結会計期間中の変動額合計	-	0	160	0	160	10	5	102	86	28	217
2007年9月30日残高	2,558	711	11,450	9	14,710	2	1	109	111	911	15,733



# 株式情報

Stock Information

## 株式情報(2007年9月30日現在)

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式総数	12,775,000株
株主数	10,984名

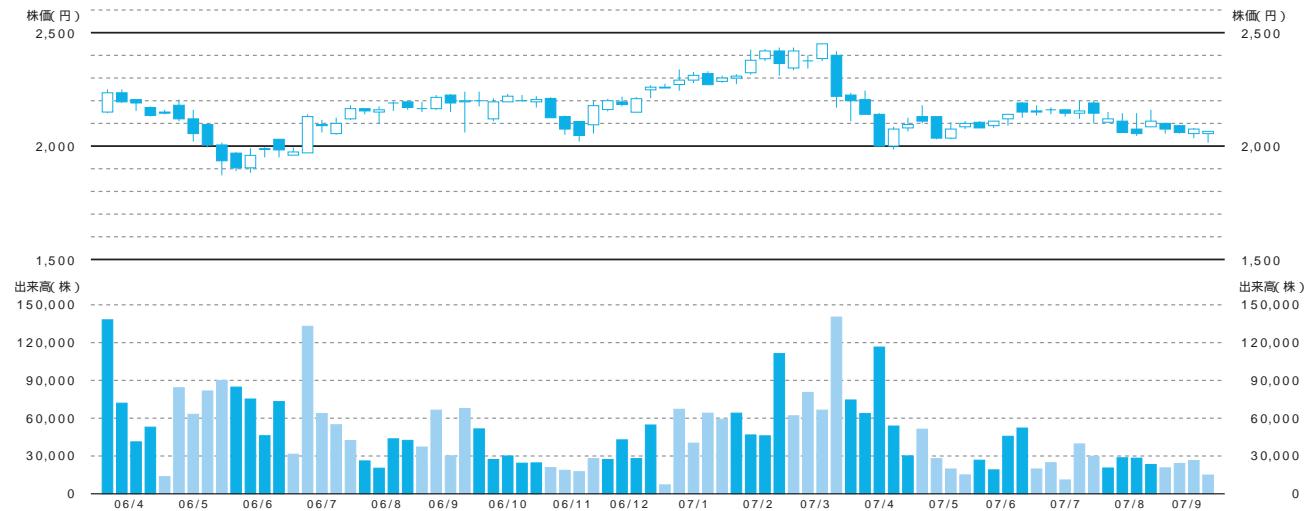
### 大株主(上位10名)

株主名	持株数	出資比率
双日株式会社	3,832千株	30.0%
株式会社日本航空	2,727千株	21.4%
東京海上日動火災保険株式会社	455千株	3.6%
ニッセイ同和損害保険株式会社	392千株	3.1%
三井住友海上火災保険株式会社	252千株	2.0%
あいおい損害保険株式会社	189千株	1.5%
株式会社損害保険ジャパン	189千株	1.5%
空港施設株式会社	168千株	1.3%
JALUX社員持株会	142千株	1.1%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	131千株	1.0%

## 株主メモ(2007年9月30日現在)

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
株主確定基準日	3月31日(定時株主総会・期末配当金)
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先・郵送先	東京都江東区東砂7丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 ☎0120-232-711
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社全国各支店 野村證券株式会社本店ならびに全国各支店
公告掲載方法	当社ホームページにおける電子公告

## 株価・出来高の推移(2006年4月1日~2007年9月30日)



# 会社データ

Corporate Data

## 会社概要(2007年9月30日現在)

商号	株式会社 JALUX (ジャルックス) [英文名 JALUX Inc.]
証券コード	2729(東証1部)
設立	1962年(昭和37年)3月28日
資本金	25億5,855万円
従業員数	1,829名(連結子会社1,194名を含む)
国内空港店	成田、羽田、関西、福岡など25空港97店舗
国内子会社	(株)JAL-DFS(免税品販売) (株)JALUXエアポート(空港店舗運営業務) (株)JYファッションクリエイト
海外子会社	JALUX EUROPE Ltd.(ロンドン、ウィーン) JALUX AMERICAS, Inc.(ロサンゼルス) JALUX HAWAII, Inc.(ホノルル) JALUX ASIA Ltd.(バンコク) JALUX ASIA SERVICE Ltd.(バンコク) JALUX HONG KONG Co., Ltd.(香港) JALUX SHANGHAI Co., Ltd.(上海)

連結子会社

## 役員(2007年9月30日現在)

取締役会長	友森 宏
代表取締役社長	岡崎 俊城
専務取締役	坂本 敏男
専務取締役	塩野谷 住雄
常務取締役	飯島 宏二
常務取締役	市川 健二
常務取締役	大貫 泰正
取締役	山口 俊朗
取締役	牧 兼生
取締役	浅山 得壽
取締役	松下 良夫
取締役	安孫子 正行
取締役	山本 雅之
取締役	宮永 正義
取締役	田島 伸一
取締役	武田 裕
取締役(非常勤)	濱 筆治
取締役(非常勤)	大村 善博
監査役	吉田 亮二
監査役	中野 恒彦
監査役(非常勤)	西 温朗
監査役(非常勤)	石澤 照久

# 株主優待について

毎年3月31日および9月30日現在、100株以上所有の株主名簿記載の株主の皆様へ、次の通りJALUX商品券を進呈いたします。

株数	商品券枚数		年間優待額
	3月末	9月末	
100株以上 (500株未満)	2枚	2枚	4,000円
500株以上 (2,000株未満)	4枚	4枚	8,000円
2,000株以上 (4,000株未満)	7枚	7枚	14,000円
4,000株以上 (6,000株未満)	10枚	10枚	20,000円
6,000株以上 (10,000株未満)	12枚	12枚	24,000円
10,000株以上	14枚	14枚	28,000円

### 優待内容

JALUX通信販売カタログおよび空港店舗でのお買い物において、1枚につき1,000円分の商品券としてご利用いただけます。(1年間有効)

### 適用対象

株主優待商品券は、『JAL World Shopping Club』、『BLUE SKY』、『JAL-DFS』でご利用いただけます。

インターネット、機内販売、「JAL PLAZA(有楽町)」、「NAA&JAL-DFS(成田空港 第1ターミナル)」等ではご利用できませんので、あらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。

詳しくは [www.jalux.com/ir](http://www.jalux.com/ir)

### カタログ通販で使えます!

通信販売カタログ

JAL World Shopping Club  
(ジャル・ワールド・ショッピングクラブ)

### 店舗で使えます!

全国空港店舗

BLUE SKY  
(ブルースカイ)  
JAL-DFS  
(ジャル・ディーエフエス)

JALUX空港店舗ネットワーク

(全国25空港)

JAL DUTY FREE  
(成田空港第2ターミナル内 国際線免税店)

PLAZA WIEN JALUXは、開店のため2007年12月21日(予定)以降ご利用いただけません。ご了承くださいませようお願い申し上げます。

株主優待制度(店舗所在地等を含む)は、各種要因により変更となる場合もございますので、あらかじめご留意くださいますようお願い申し上げます。